

(質問)

富士山は活火山なのですか

(回答)

活火山は「概ね過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山」と定義されており、現在は噴気活動が見られない富士山も活火山です。

富士山は過去に大きな噴火を繰り返しましたが、1707年(宝永4年)の「宝永噴火」を最後に約300年近くも噴火していません。300年近くも噴火していないと、「もう富士山は噴火することはないのでは?」と思えるかも知れませんが、火山の一生は長いですから、300年程度の休止期間は、火山の一生から見ればほんの一瞬、いわば居眠り程度にすぎません。

火山は最も活動的なものでも常に噴火しているのではなく、顕著な噴火は数十か月、数十年、あるいは数百年というような間隔で起きており、火山の長い一生の間には活動的な期間と休止期間を繰り返します。

今の富士山は休止期間にあるかも知れませんが、2000年秋から2001年春にかけて、地下のマグマの動きに関係があると思われるごく規模の小さな低周波地震が多数発生し、富士山が活火山であることを知らしめたのは記憶に新しいところです。

(問い合わせ先)

甲府地方気象台、山梨県総務部消防防災課・土木部砂防課

電 話

055-222-9101(甲府地方気象台)

055-223-1432(山梨県総務部消防防災課)

055-223-1710(山梨県土木部砂防課)